2013 年 11 月 18 日

各　　位

東京都東京都港区虎ノ門 4－1－28
日本通信株式会社
代表取締役社長　三田　聖二
（コード番号：9424）
問合せ先　代表取締役副社長　福田　尚久
電話 03-5776-1700

日本通信、第二陣、使っていない携帯電話が甦る SIM を新発売

日本通信株式会社は、以前に使っていた携帯電話を再利用できる「携帯電話 SIM」を、11 月 23 日（土）より、販売を開始します。これまではコストがバリアで携帯を持てなかった、携帯電話があったら助かる「もうひとり」のユーザーに朗報です。



イオン版　　ヨドバシカメラ版　　Amazon.co.jp 版　　流通版/b マーケット版

機種変更をした時の携帯電話が SIM の抜かれた状態でお蔵入りしている話をよくききます。まだ壊れていないので捨てるには忍びないが、いわゆる通話とデータが一体化した高額な通信コストを負担するのは無駄なため、利用せずに寝かせている携帯電話です。このような携帯電話を再利用できる、お子さまや通話だけできたらいい方向けの「携帯電話 SIM」を用意しました。携帯電話 SIM の契約だけでシンプルに、SIM を差し替えるだけで通話機能と SMS（ショートメッセージ）をご利用いただけます。インターネットは使えないので、セキュリティーや有害サイト対策も不要です。

携帯電話 SIM は、通話プラン 3 種類（S、M、L）を用意し、通話する量によってお選びいただけます。通話プラン S の場合、月額 1,290 円［税別、以下すべて税別表記］（1,300 円分の通話料を含む）、沢山通話をする利用者向けのプラン L では、月額 3,710 円の基本料で無料通話分が 5,000 円分含まれています。し

かもプランLは、無料通話分を使い終わっての通話でも、14円/30秒という通話料金を設定しているので、月額通話料金を全体で抑えることができます。プランMの場合でも、月額2,290円に2,700円の無料通話が含まれ、通話料金は18円/30秒です。

FOMA携帯電話に対応し、標準SIMおよびマイクロSIMを用意しています。SIMパッケージ料金は、初期手数料相応の3,000円です。

当社の創業者であり代表取締役社長の三田聖二は次のように述べています。
「MVNOは移動体通信の競争戦略の中で重い役割を担っています。それは、コストが壁になって通信サービスを利用できない、使いたいけれど我慢しているユーザーに対して、そのバリアを取り除いたサービスを提供することです。こうした、キャリアはやっていない、又は、やりたくないサービスを提供することで、新たに市場が拡大します。これまでにはなかったサービスで社会貢献できることを嬉しく思います。」

製品に関する詳細は、以下のURLをご参照ください。
http://www.bmobile.ne.jp/special/sumaho_keitai.html

※表示価格は税別です。SIMパッケージ料金はbマーケット直販価格です。
※10ヶ月の最低利用期間があります。利用期間内に解約・解除された場合9,000円の解約金がかかります。
※別途、ユニバーサルサービス料がかかります。

■日本通信について
1996年5月24日、日本通信は新たなモバイルサービス事業のあり方を提示するため生まれました。それから13年の歳月を経て、2009年3月、NTTドコモとの相互接続により「MSO事業モデル」を完成させました。総務省の携帯市場のオープン政策のもと、メーカー、流通、ソフトウェア・デベロッパーの皆さまがキャリアに依存することなくビジネス展開ができるよう、パートナー企業の皆さまのビジネス形態に合わせて携帯通信を最適化しご提供しています。ネットワークを効率的に運用する当社独自の先端技術やリアルタイムの認証技術などによって、ユニークな通信サービスをつくりだしております。自社b-mobileブランド製品をお客さまに提供するMVNO事業、及びメーカーやインテグレータ他のパートナー企業に提供するMVNE事業を展開しています。
MSO=Mobile Service Operator

※文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
※記載されている内容は、発表日時点の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。
※「FOMA」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
※AmazonおよびAmazon.co.jpはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。